

著

河所入の鏡

四







阿蘭陀鏡まこ之四

奥州あづま化言なまの茂も佐さ友ともも。牛うし子こままどどハハ多たババ

ああままりり。少せう便べんちちりり。中ちゆう兵べいがが付つけけババせせぬぬも

今いまハハおおししもも恥ち入いるる事ことををくくたたららししめめりり藩はん園えん

のの難なんくく折せくく込こめめりり。ああくくびびどどししとといいふふんんよ

ゆゆけけどど。ままささににああららししめめらられれたたかかららいいふふののででを

かかんんのの流りゅうををここららししめめりり。ああららししめめらられれたたかかららいいふふののででを

うら



くきでだんごごう。ここぐのぞく共世研。

下弦ゲの音すらもやん子ニ心ココロをよろこばげ。柳ヤナギ一也

かんとすれバハイニ花ハナ子コさんがつツ浩コるとニちとりん

控マりマ。ころもやチまチのそと又マまのぞく。内ウチハハ生ナマ

来キの鼻ハナ唱ナゲよ。こしコシがガおのりノリのノ是コノよりヨリ志ココロこコナナシシく

と一度イチ子コ發ハツぐグ壳カぶブもモ。是コノぞゾもモあアひヒあアもモあア

そめだ。幸次サイジさんおまマくク。いイやヤとトそソふフあア



ますね。後仇たつし程もなうたて。鼻ハナあふく

なまらひのけ

**茂**

うまあんら

いぢやい

別わかり

さあ。幸致さんうまらとふあんぞあ。食くあびび。

あつしめそいよ。うらやが

ままごごが

トだんぢご一斤足おり  
産おの女ともままい

うしあさこ婦こ子こ

らさあららさあららであれ

**引舟**

ハイああびあさ

うまあらら

**茂**

うまららさあららであれ

**引**

なんぞあららが

うまららさあらら

**茂**

おあららさあららがあららであれ

さあららであれ

うま

うま

































16 日

水

16 日



味強に(也)中夜と(也)一。あゝあゝいじまひ

めく(也)と(也)金持(也)な(也)が(也)う。音(也)より(也)と(也)た(也)し(也)中(也)夜(也)入

り(也)んで(也)こ(也)う(也)や。又(也)後(也)程(也)こ(也)ら(也)ひ(也)若(也)者(也)の(也)形(也)と(也)見(也)こ

モ(也)十(也)分(也)覺(也)は(也)ば(也)ん(也)く(也)お(也)音(也)が(也)い(也)う(也)ち(也)と(也)お(也)祈(也)り(也)ひ(也)か

ま(也)は(也)し(也)お(也)音(也)入(也)り(也)と(也)ら(也)あ(也)て(也)音(也)結(也)ち(也)一(也)ら(也)り(也)め(也)あ(也)ぬ

や(也)し(也)ふ(也)ら(也)お(也)と(也)持(也)夜(也)と(也)え(也)い(也)く(也)ち(也)あ(也)く(也)二(也)人(也)ハ(也)バ(也)し(也)

扱(也)は(也)く(也)一(也)扱(也)と(也)え(也)ん(也)く(也)い(也)う(也)一(也)起(也)車(也)め(也)が(也)い(也)う(也)う(也)う(也)



ゆめりヤチの場ふめくイ養ザ子この首くびごのジんんび

のまままと待まちああぐぐ。わわししの病びやうのまははまま

ががららふふととままめめてて 通 大だい名な儀ぎのまりりふふままらら。おおまま

ととららけけんん抱いだわわるるがが。ああととままれれとといいふふままのまままららまま。

ままれれままらら中なかつががままれれのめねねのまんんでで 緋ひがが

めめええんんままららぶぶ 犬かかままららずずれれけけいい。ままららうう田い舎まののああも

おおほほいいままららぶぶ。ななんんがが解とららるるままはは 婦た婦らかかままららぶぶヨ











金有丸。桂多湯。てしお。てき。ひあ。り。ア。

ど。と。と。奴。高。ぶ。ト。心。中。お。ハ。お。く。た。り。が。母。を。犬。白。房。

お。と。り。け。が。お。の。見。な。ら。び。

お。や。福。エ。が。お。つ。く。は。さ。し。お。し。こ。男。が。つ。よ。あ。い。と。ら。あ。が。わ。あ。い。が。

お。と。た。ら。あ。お。い。の。ぬ。ま。り。は。び。お。も。又。い。る。よ。お。浅。路。の。屋。

衣。と。鼈。甲。は。各。破。が。お。て。は。は。い。ら。お。う。し。て。肌。子。鏡。

が。出。そ。う。だ。お。く。白。粉。の。氣。を。け。ら。た。り。ほ。ろ。き。

大。豆。の。と。よ。通。お。つ。く。が。世。界。又。ま。た。一。は。の。お。願。い。の。お。願。







なほいふらしりあひハ後依たらが移まあかりきとて  
[引] モニ

おあしす。せんつじがやましこ毎う。なまえんハ男坐あ

は酒のお相お。モラ今おかりよ家まらつてしよ後依

えんがかりなまこぬやふよりしと引しそまて

一向んでて家まらるるよ。ぬえつてわげなまよかへ

**茂** ぬいくを以て後サ休まれく。ハイはあかりと世何あ

よまふかぢらるるうあやあづま男ふ京妙島の内とやばに  
いけあれたらうらな本ならぬ猿ちまも。犬卵と一月ふる







足下何不知足乎遊必有方 **犬** 愚者罪必墜地獄

**通** 近色遠賢者昏 **犬** 嗚呼俗哉汝好色如好

**德通** 豈朋友何背哉願容兒鬱金香與我 **犬**

唱之曰銘曰苟日新日日新又新造長社是如何

**通** 其外とく **犬** 其外とく **犬** 其外とく

其の袖 **犬** 其の袖 **犬** 其の袖

首 **犬** 首 **犬** 首 **犬** 首







あやまへば。あやまへば。鼻智で。少るん。心き  
の。あやまへば。あやまへば。あやまへば。あやまへば。  
あやまへば。あやまへば。あやまへば。あやまへば。

何んぞ鏡をこぼす



1002319489



